

北山「文化と憩い」の交流構想

■ 京都が世界に誇る文化と憩いに包まれた交流エリアの形成

旧総合資料館跡地を活用した「シアターコンプレックス」や、開園100周年を迎える府立植物園など、芸術の発信や賑わい・交流機能を有する施設の整備に取り組むとともに、国際MICEを促進し、文化庁移転を契機として、国内外から人が集い、交流し、京都から新しい文化創造を進めます。

【主要な取組】

- 旧総合資料館跡地活用に伴う新たな文化芸術・交流発信拠点づくり
- アリーナの整備検討

